

令和元年度事業報告書

令和元年度事業計画	事業実施概要等
<p>1. 会務の運営</p> <p>(1) 役員会の開催</p> <p style="padding-left: 20px;">ア. 理事会の開催 (3回)</p>	<p>① 第1回理事会</p> <p>〈日 時〉 令和元年6月6日 午後2時30分～</p> <p>〈上程議案〉 報告第1号 専決処分の報告について 専第1号 職員の任免について 報告第2号 備品等購入積立金の利息積立てについて 報告第3号 日本社会福祉弘済会助成金交付決定について 第1号議案 平成30年度事業報告について 第2号議案 平成30年度決算報告について 報告第4号 監事監査報告 第3号議案 令和元年度法人本部拠点区分補正予算 (第1号) 案について 第4号議案 令和元年度児童館拠点区分補正予算 (第1号) 案について 第5号議案 令和元年度くらしサポートセンター拠点区分補正予算 (第1号) 案について 第6号議案 理事及び監事の推薦について 第7号議案 評議員会の招集について 第8号議案 評議員候補者の推薦について 第9号議案 評議員選任・解任委員会の招集について 第10号議案 利用者の相談・苦情解決第三者委員の選任について</p> <p>② 第2回理事会</p> <p>〈日 時〉 令和元年6月24日 午後2時～</p> <p>〈上程議案〉 第1号議案 会長の選任について (種子島秀洲) 第2号議案 副会長の選任について (長深田稔) そ の 他 内部監査人の指名 (榎本道隆/古川正一)</p> <p>③ 第3回理事会</p> <p>〈日 時〉 令和2年3月16日 午後2時～</p> <p>〈上程議案〉 報告第1号 理事の辞職について 報告第2号 専決処分の報告について 専第1号 職員の任免について 専第2号 基本財産以外の固定資産の処分について 専第3号 予備費の流用について 報告第3号 内部会計監査報告について 報告第4号 法人指導監査報告について 第1号議案 令和元年度法人本部拠点区分補正予算 (第2号) 案について 第2号議案 令和元年度児童館拠点区分補正予算 (第2号) 案について 第3号議案 令和元年度くらしサポートセンター拠点区分補正予算 (第2号) 案について</p>

令和元年度事業計画	事業実施概要等
	第4号議案 令和2年度事業計画（案）について 第5号議案 令和2年度法人本部拠点区分当初予算（案）について 第6号議案 令和2年度児童館拠点区分当初予算（案）について 第7号議案 令和2年度くらしサポートセンター拠点区分当初予算（案）について 第8号議案 西之表市社会福祉協議会定款変更（案）について 第9号議案 「生きいきデイサービスセンター」運営規程の改正（案）について 第10号議案 指定第1号通所事業運営規程の制定について 第11号議案 経理規程の改正（案）について 第12号議案 評議員会の招集について
イ. 評議員会の開催（2回）	① 定時評議員会 〈日 時〉 令和元年6月24日 午前10時～ 第1号議案 平成30年度事業報告について 第2号議案 平成30年度決算報告について 報告第1号 監事監査報告 報告第2号 日本社会福祉弘済会助成金交付決定について 第3号議案 令和元年度法人本部拠点区分補正予算（第1号）案について 第4号議案 令和元年度児童館拠点区分補正予算（第1号）案について 第5号議案 令和元年度くらしサポートセンター拠点区分補正予算（第1号）案について 第6号議案 理事及び監事の選任について ② 臨時評議員会 〈日 時〉 令和2年3月26日 午後2時30分～ 〈上程議案〉 報告第1号 理事の辞職について 報告第2号 内部会計監査報告について 第1号議案 令和元年度法人本部拠点区分補正予算（第2号）案について 第2号議案 令和元年度児童館拠点区分補正予算（第2号）案について 第3号議案 令和元年度くらしサポートセンター拠点区分補正予算（第2号）案について 第4号議案 令和2年度事業計画（案）について 第5号議案 令和2年度法人本部拠点区分当初予算（案）について 第6号議案 令和2年度児童館拠点区分当初予算（案）について 第7号議案 令和2年度くらしサポートセンター拠点区分当初予算（案）について 第8号議案 西之表市社会福祉協議会定款変更（案）について
ウ. 監査	① 監事監査 〈日 時〉 令和元年5月21日 午前9時～午後2時 〈監査事項〉 （1）平成30年度事業実施状況及び収支決算について （2）法人運営、財務諸表及び証拠書類等の監査 ② 内部会計監査 〈日 時〉 令和元年10月21日 午前10時～午後12時

令和元年度事業計画	事業実施概要等
	<p>〈監査事項〉 令和元年度上半期（4～9月）における会計及び管理関係</p> <p>③ 法人指導監査 〈日 時〉 令和元年12月3日</p> <p>④ 市備品監査 〈日 時〉 令和2年1月22日 老人福祉センター</p> <p>⑤ 福祉サービス利用支援事業実地業務調査 〈期 日〉 令和元年7月29日 〈内 容〉 契約書類及び日常業務書類整備状況、収支決算</p>
エ. 評議員選任・解任委員会	<p>開催日：令和元年6月13日 内 容：区長交代に伴う評議員3名を選任</p>
(2) 関係機関・団体との連絡・協調	<p>① 西之表市民生委員協議会全体会（会長） 〈期日〉平成31年4月10日</p> <p>② 西之表市老人クラブ連合会評議員会（会長） 〈期日〉平成31年4月23日</p> <p>③ 鹿児島県市町村社協連協総会及び研修会（会長，事務局長） 〈期日〉平成31年4月24日</p> <p>④ 鹿児島県市町村社協会長・事務局長会議（会長，事務局長） 〈期日〉平成31年4月24日</p> <p>⑤ 共同募金委員会会長及び事務局長会議（会長，事務局長） 〈期日〉平成31年4月24日</p> <p>⑥ 熊毛地区社協連協代議員会（会長，事務局長） 〈期日〉平成31年4月24日</p> <p>⑦ おもいやりネットワーク事業総会（会長，事務局長） 〈期日〉令和元年5月22日</p> <p>⑧ 西之表市戦没者春季慰霊祭（会長） 〈期日〉令和元年5月24日</p> <p>⑨ 鹿児島県共同募金会理事会（会長） 〈期日〉令和元年6月12日</p> <p>⑩ 安全運転管理者等法定講習会（事務局長） 〈期日〉令和元年6月20日</p> <p>⑪ はたらく部会、熊毛障害者就業・生活支援センター合同会議（くらサポ） 〈期日〉令和元年6月20日</p> <p>⑫ 介護予防のための地域ケア個別会議の事業説明会（デイ） 〈期日〉令和元年7月5日</p> <p>⑬ 介護人材確保対策等についての意見交換会（会長） 〈期日〉令和元年7月18日</p> <p>⑭ 西之表市子ども・子育て会議（福祉事務所）（会長） 〈期日〉令和元年7月29日</p> <p>⑮ 成年後見制度利用促進に係る検討会（熊毛支庁）（事務局） 〈期日〉令和元年7月30日</p> <p>⑯ 種子島地区自殺対策連絡調整会議（熊毛支庁）（事務局長） 〈期日〉令和元年8月28日</p> <p>⑰ 西之表市民生委員推薦会（会長，事務局長） 〈期日〉令和元年8月29日</p> <p>⑱ 自殺予防街頭キャンペーン（熊毛支庁）（事務局長） 〈期日〉令和元年9月11日</p> <p>⑲ よら〜いき「事故なし作戦」キャンペーン（事務局長） 〈期日〉令和元年9月19日</p> <p>⑳ 要保護児童対策地域協議会代表者会及び実務者会議（会長，事務局長） 〈期日〉令和元年9月26日</p> <p>㉑ 米寿を祝う会（高齢者支援課）（会長） 〈期日〉令和元年9月27日</p> <p>㉒ 熊毛ブロック老人スポーツ大会（会長，事務局長） 〈期日〉令和元年10月25日</p> <p>㉓ 西之表市戦没者追悼式（会長） 〈期日〉令和元年11月9日</p> <p>㉔ 西之表市福祉ふれあいスポーツ大会（会長・事務局長・職員） 〈期日〉令和元年11月11日</p> <p>㉕ 熊毛地区生活保護・生活困窮者自立支援関係地域連絡会議（くらサポ） 〈期日〉令和2年1月28日</p> <p>㉖ 要保護児童対策地域協議会実務者会議（会長） 〈期日〉令和2年2月19日</p> <p>㉗ 西之表市子ども・子育て会議（福祉事務所）（会長） 〈期日〉令和2年3月27日</p>

令和元年度事業計画	事業実施概要等
(3) 役職員の資質の向上	<p>① 市町村社協経営セミナー <期日>平成31年4月24日 <内容>法人改革の取り組みについて</p> <p>② 介護支援専門員協議会総会及び研修会 <期日>令和元年5月18日</p> <p>③ 社会福祉法人経営者セミナー <期日>令和元年5月22日 <内容>福祉人材確保, 働き方改革, 社会福祉法人の災害対策</p> <p>④ スキルアップ研修会 <期日>令和元年6月18日～19日 <内容>認知症を持つ人とのコミュニケーション</p> <p>⑤ 市町村社会福祉協議会監事研修会(監事1名) <期日>令和元年7月8日</p> <p>⑥ 福祉サービス利用支援事業専門員会議 <期日>令和元年7月9日</p> <p>⑦ 介護保険施設等の集団指導(通所介護) <期日>令和元年7月16日</p> <p>⑧ 介護保険施設等の集団指導(訪問入浴) <期日>令和元年7月17日</p> <p>⑨ 地域共生社会に向けた自治体等研修会(くらサポ) <期日>令和元年8月2日</p> <p>⑩ やさしい介護教室(デイ) <期日>令和元年8月3日</p> <p>⑪ 生活困窮者自立支援事業連絡会(くらサポ) <期日>令和元年8月26日</p> <p>⑫ 生活困窮者自立支援制度担当者研修会(くらサポ) <期日>令和元年8月27日</p> <p>⑬ 社会福祉法人会計セミナー <期日>令和元年9月3日</p> <p>⑭ 認知症ケア研修会(デイ) <期日>令和元年9月10日～11日</p> <p>⑮ かごしまおもいやりネットワーク事業研修会 <期日>令和元年10月8日</p> <p>⑯ 社会福祉法人会計研修 <期日>令和元年10月10日</p> <p>⑰ 鹿児島県市町村社協事務局長会議 <期日>令和元年10月16日</p> <p>⑱ 福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会 <期日>令和元年10月17日</p> <p>⑲ 鹿児島県地域福祉推進大会 <期日>令和元年10月29日 <内容>(1) 社会福祉功労者表彰(県社協会長表彰: 民生委員2名) (2) 共同募金感謝状 (中央共募: 曾木英子 様 県共募: 曾木安清 様, 種子島酒造(株)) (3) 記念講演「地域共生社会～みんなで支え合う地域社会づくり～」 講師: 同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 永田 祐 氏 (4) パネルディスカッション「地域共生社会～我が事・丸ごとの地域づくり～」 鹿屋市社会福祉協議会, 薩摩川内市隈之城地区コミュニティ協議会</p> <p>⑳ 看護職員等研修会(訪問入浴) <期日>令和元年11月9日 <内容>感染対策がみえる組織づくり</p> <p>㉑ 社会福祉法人ブロック別監事等研修会(監事2名, 内部会計監査人1名, 事務局長) <期日>令和元年11月14日</p> <p>㉒ 年末調整説明会 <期日>令和元年11月18日</p> <p>㉓ 市町村社協生活福祉資金事務担当者研究協議会 <期日>令和元年11月22日</p> <p>㉔ 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業研修会(くらサポ) <期日>令和元年12月12日</p> <p>㉕ 生活困窮者自立支援制度担当者研修会(くらサポ) <期日>令和2年1月21日～22日</p> <p>㉖ 包括的支援体制構築事業実施自治体九州ブロック研修会(くらサポ) <期日>令和2年1月30日</p>

令和元年度事業計画	事業実施概要等
	<p>⑳ 社会福祉法人会計研修 <期日>令和2年2月4日</p> <p>㉑ おもいやりネットワーク事業コミュニティワーカー現任研修会 <期日>令和2年2月13日</p> <p>㉒ 九州厚生局地域共生セミナー（くらサポ） <期日>令和2年2月14日～16日</p> <p>㉓ ふれあい・いきいきサロン研究集会（児童館） <期日>令和2年2月18日</p> <p>㉔ 日本介護支援専門員協議会「九州・沖縄ブロック研究大会」（居宅） <期日>令和2年2月22日</p> <p>㉕ 種子島NPOネットワーク連絡協議会ボランティアフォーラム（会長） <期日>令和2年2月23日</p> <p>㉖ 通所部会セミナー（デイ） <期日>令和2年2月25日 <内容>通所事業の食事介助について、地域包括ケアに向けた食の多職種連携</p> <p>㉗ 福祉サービス利用支援事業専門員会議及び専門員セミナー <期日>令和2年3月3日</p> <p>㉘ 制度改正等説明会 <期日>令和2年3月4日 <内容>地域共生社会実現に向けた社協の役割、介護保険次期改定に向けた動向、不祥事故防止 災害時福祉支援活動の強化に向けた動向</p> <p>㉙ 生活福祉資金の特例貸付に係る緊急担当者会議 <期日>令和2年3月23日 <内容>新型コロナウイルス感染症による経済的影響に対応するため特例貸付に係る事務説明</p>
(4) 広報活動の充実	<p>① にしのおもてし社協だより（令和元年7月1日発行）市内全戸配布 <内 容> (1) 平成30年度事業報告及び決算状況について (2) 令和元年度事業説明 等</p> <p>② にしのおもてし社協だより（令和2年2月25日発行）市内全戸配布 <内 容> (1) 令和元年度共同募金実績報告 (2) サマーボランティア事業報告、各種事業説明</p> <p>③ ホームページを活用した情報発信及び情報公開</p> <p>④ チャリティ七夕寄席 in TANEGASHIMA（令和元年7月7日）</p>
2. ボランティアの育成と活動の推進	
(1) ボランティアセンター運営体制の整備充実 (2) ボランティアコーディネーターの配置とその活用	<p>① ボランティアコーディネーターの配置</p> <p>② ボランティア活動保険の受付 個人2名、10団体（442人）</p> <p>③ 教育職員免許特例法に基づく介護等体験受入 <期日>令和元年8月19～23日（1名）</p>
(3) ボランティア協力校の指定	<p>次の学校をボランティア協力校として指定し、各学校で計画したボランティア活動を通して、児童が奉仕の精神と思いやりの心をもてるように活動を行った。 榕城小，上西小，国上小，伊関小，安納小，現和小，安城小，古田小，住吉小 ボランティア協力校児童を対象に、学校外における地域でのボランティアに積極的に参加することを進めるため、児童・生徒のふれあいボランティア活動事業を実施し、通算10・20・30・40・50・60回達成者に認定証の交付を行った。なお、20回達成者には「小さな親切」実行章への推薦を実施した。 10回達成19名，20回達成15名，30回達成4名，40回達成7名，50回達成5名，60回達成2名 計52名</p>
(4) 元気度アップ・ポイント事業の管理機関としての業務	<p>① 介護支援ボランティアの登録及び手帳の交付 登録者40名</p> <p>② 研修会の開催 7/26</p> <p>③ ボランティア活動実績</p>

令和元年度事業計画	事業実施概要等	
	ア. 芸能活動やクラブ活動の運営・補助 延204名 イ. その他（話し相手・見守り・ハンドマッサージ） 延20名	合計 延224名
3. 高齢者福祉活動		
(1) 老人クラブ研修事業	〈内 容〉(1) 老人福祉センター清掃活動 (2) 消費生活相談員講話 (3) 交通教室（種子島警察署） (4) 市老連会長講話 (5) みんないきいき介護保険制度（市出前講座：介護保険係） 〈参加者〉25単老 延392名	
(2) 長寿者への記念品贈呈・友愛訪問活動	① 敬老祝い事業 〈内 容〉90歳以上の在宅高齢者の方への記念品の贈呈（各校区へ依頼） 323名 ② 敬老訪問 〈期 日〉令和元年9月18日 〈内 容〉101歳以上の高齢者の方への記念品の贈呈 9名 ③ 年末友愛訪問活動 〈内 容〉65歳以上独居及び80歳以上高齢者夫婦等世帯の在宅の方へ年末の声かけ運動（友愛訪問）と併せて民生委員を通じてカレンダーの配布を行った。対象者：2,223名	
(3) 居宅介護支援事業の運営	利用者の介護サービスに応じたケアプランの作成に努め、自立した日常生活を営むことができるよう、行政、地域包括支援センター、地域の保健・医療・福祉のサービス提供機関との連携を図り、総合的なサービス提供に努めた。（R2.3末利用者数 要介護：38名 要支援：7名 計45名）（H30年度末 47名）	
(4) 指定通所介護事業 「生きいきデイサービスセンター」	要支援及び要介護状態にある高齢者等の社会的孤立感の解消や生活機能の維持及び向上並びにその家族の身体的、精神的負担の軽減を図るためのサービス提供に努めた。 R2.3末利用者：43名（要支援等5名、要介護38名）（H30年度末 43名）	
(5) 訪問入浴介護事業	要介護状態にある高齢者に対し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことにより、身体の清潔の保持、心身機能の維持等を行うためのサービス提供に努めた。 R2.3末利用者：10名（450延人）新規：9名 終了：11名（H30年度末 12名 478延人）	
(6) 通所型サービスA事業	要介護状態等となることを予防することを通じて、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取り組みを支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう、よろ〜て元気アップ体操（重りを使った体操とストレッチ）を行った。 R2.3末利用者：32名（H30年度末 25名）	
4. 障害児（者）福祉活動		
(1) 障害児（者）団体及び活動への支援	① 手をつなぐ育成会活動への支援（愛のひとしづく運動への協力・支援） ② 精神障害者家族会への活動助成金の交付 ③ 種子島地区精神障害者家族会総会（令和元年5月16日 出席者：副会長） ④ 第1回仲良し交歓会（令和元年6月19日 出席者：会長） ⑤ 特別支援学級児童生徒への図書カードの贈呈（対象児童・生徒 66名）	
5. 青少年福祉活動		
(1) 福祉人材養成研修事業 「サマーボランティア体験事業」	青少年のボランティア活動への参加を促進するため、夏休み期間を月間と定め、ノーマライゼーションやボランティア活動への理解と関心を深めるため次のとおり開催した。 期間：令和元年8月5日～8月9日 合計6プログラム 参加者延49名	

令和元年度事業計画	事業実施概要等
	① ふれあい体験プログラム ア. 生きいきデイサービス 9名 イ. 児童館でのふれあい 11名 ウ. デイサービス+児童館 2名 エ. 老人福祉施設（百合砂苑） 9名 オ. 障害者施設（きぼう館） 8名 ② 福祉入門教室 10名 （非常炊き出し訓練/手話講習/きぼう館種子島体験/高齢者疑似体験・車椅子操作）
(2) かもめ児童館・美浜児童センターの運営	子育て支援、放課後児童への対応等のための児童館活動の実施及び子育て交流のための子育てサロンを開催した。 ① かもめ児童館（年間延利用者5,449名 サロン開催10回） ② 美浜児童センター（年間延利用者6,289名 サロン開催8回）
6. 母子寡婦福祉活動	
(1) 母子寡婦福祉活動への支援	① 母子寡婦福祉会総会への出席（令和元年5月12日 出席者：会長） ② 熊毛地区母子寡婦福祉研修大会（令和元年7月7日 出席者：会長）
7. 低所得者世帯等への資金の貸付事業	
(1) 生活福祉資金貸付事業	低所得世帯・障害者世帯等の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、目的に応じた資金貸付の事務を行い担当民生委員の協力のもと適切な償還指導を行い世帯の自立更生を支援するため、相談窓口の設置を行った。 ① 相談件数：15件（実数13人） ② 新規貸付件数：0件
(2) 助け合い資金貸付事業	低所得者等に対して一時的・緊急的に必要な小口貸付を行い、セーフティネットとしての役割を果たした。 ① 新規貸付件数：0件 ② 年度末債権：0件
8. ふくしのまちづくり事業	
(1) 福祉サービス利用支援事業	認知症高齢者や知的・精神障害者等、判断能力が不十分な方に対して、自立した生活ができるよう相談及び福祉サービスの利用手続き支援・日常生活の金銭の出し入れ・重要書類等（通帳・印鑑等）の保管を行った。 ① 年間相談件数：172件 ② 新規契約締結件数：7件 ③ 解約件数：7件（死亡、家族管理、施設管理） ④ 年度末契約件数：19件（H30年度末 19件）
(2) 利用者の相談・苦情への対応	サービス利用者からの相談や苦情の円滑かつ円満な解決を図るため、相談・苦情解決責任者及び受付担当者、第三者委員を選任し、相談・苦情の対応にあたった。 ① 相談・苦情件数：2件 ② 相談・苦情内容：日本赤十字社会員募集について 1件 訪問入浴介護事業について 1件 ③ 対応状況：日赤県支部対応により終結 1件 現場確認し勘違いであると判断（保険者へ報告） 1件 ④ 第三者委員への報告：令和2年4月22日付け文書にて受付書（写）を添付して報告
(3) おたすけ愛ネットワーク互助事業	高齢者・障害者等が安心して生活できるよう、地域全体で見守り、地域住民による支え合い活動のしくみづくりに努めた。 ① 利用登録者：1名 ② 支援延回数：16回 ③ 支援内容：墓参り、買い物、外出時の付き添い

令和元年度事業計画	事業実施概要等
(4) 福祉有償運送事業	利用者として登録された高齢者及び障害者の方に対し、有償運送を行った。 ① 利用延回数：173回 (H30年度 110回) ② 利用の目的：通院、病院への入退院、墓参り
(5) 生活困窮者自立支援事業 (西之表市くらしサポートセンター)	主任生活相談員を配置し、生活困窮者が抱える複合的な課題を的確に評価・分析し、自立に向けたプランの作成を行い、関係機関と連携しながら生活全般にわたる包括的な支援を行った。 多様な課題を抱える生活困窮者を包括的に支援するため、就労準備支援・家計相談支援を行った。 ①新規相談件数：45件 (H30年度 46件) ②プラン作成件数：8件 (H30年度 10件) ③就労支援対象者：3名 (H30年度 6名) ④関係機関との連携：支援調整会議の開催 10回
(6) 支え合いマップ活用による地域共生社会実現に向けた取り組み	支え合いマップづくりを通して地域課題を住民自らが発見し考え、課題解決へのきっかけづくりを行った。 ①行政関係部署とのまるごと共有会 (11回) ②みなとラボワークショップへの参加 (4回) ③支え合いマップづくり (美浜町・鞍勇・下石寺・湊泊・東町・岳之田・朝日が丘・上之原町) ④情報共有 (地域共生社会の実現に向けた取り組み) 3集落
(7) かがしまおもいやりネットワーク事業への参加	福祉的課題や生活課題を抱える地域住民への相談・支援にあたるため、相談員及びコミュニティワーカーを配置した。(法人事務局2名、くらしサポ3名) ①基金への拠出 30,000円 ②経済的支援の実施 1件
9. 被災者救援活動	
(1) 被災者への援助活動	火災や風水害等による被災者若しくは遺族に対し、災害見舞金支給規程に基づき、災害発生後速やかに見舞金を支給するとともに、日本赤十字社災害救援物資及び共同募金会見舞金の支給を行った。 全焼 2件
10. 指定管理者指定による施設の管理・経営	
(1) 西之表市老人福祉センターの管理・経営	市委託事業に関わる使用及び利用者の利便性を最大限に考慮し、創意工夫しながら施設の有効活用に努めた。また、市民及び福祉関係団体等への施設の積極的な開放に努めた。 ① 年間利用者：504団体 (延6,239名) ② 避難・通報・消火訓練 (令和元年5月29日、令和元年11月28日)
(2) かもめ児童館・美浜児童センターの管理経営	放課後児童への対応、子育て支援等、地域社会の実情やニーズを踏まえた柔軟な活動及び施設活用を行った。
11. 共同募金運動	
(1) 赤い羽根共同募金運動	「じぶんの町をよくするしくみ。」をメインテーマとして10月1日より赤い羽根共同募金運動を実施した。 ① 文書により各町内会へ「戸別募金」の依頼 (令和元年10月1日) ② 文書により各小・中学校、高校へ「学校募金」の依頼 (令和元年10月1日) ③ 社協役職員・民生委員の協力により「事業所募金」の実施 (令和元年12月4日) ④ ライオンズクラブ・レオクラブの協力により「街頭募金」の実施 (令和元年12月7日) 令和元年度赤い羽根共同募金実績 戸別募金 1,285,933円

令和元年度事業計画	事業実施概要等
	<p>街頭募金 166,572円 法人募金 460,000円 (58事業所) 学校募金 36,856円 職域募金 132,605円 (九電熊毛営業所, 種子高還暦同窓会, 社協役職員) 個人募金 218,769円 (3名) その他 1,862円 (預金利息, 福祉センター募金箱) 合計 2,302,597円 (目標額2,842,000円に対し達成率81.02% : 前年対比91.37%)</p> <p>赤い羽根共同募金配分金1,709,188円を受け、次のとおり地域福祉の推進を行った。</p> <p>① 老人クラブ研修事業 90,797円 ② 敬老祝い事業 322,552円 ③ 精神障害者家族会助成事業 30,000円 ④ 花いっぱい運動推進事業 204,765円 ⑤ ボランティア活動普及事業(協力校) 450,000円 ⑥ 支部社協福祉活動事業 550,000円 ⑦ サマーボランティア事業 61,074円</p>
(2) 歳末たすけあい運動	<p>新たな年を迎える時期に援助や支援を必要とする人たちが、住みなれた地域で安心して暮らせるための越年金の配分及び地域福祉事業活動資金のための歳末たすけあい運動を12月1日より実施した。</p> <p>文書により各町内会へ「戸別募金」の依頼(令和元年12月1日)</p> <p>令和元年度歳末たすけあい募金実績</p> <p>戸別募金 1,020,156円 合計 1,020,156円 (目標額1,051,000円に対し達成率97.07% : 前年対比98.26%)</p> <p>令和元年度歳末たすけあい募金配分</p> <p>① 心身障害児(者)世帯越年金 9世帯 9人 36,000円 ② 独居高齢者世帯越年金 20世帯 20人 100,000円 ③ 要援護世帯越年金 1世帯 2人 7,000円 ④ 特別支援学級児童生徒支援事業 66人 132,000円 ⑤ 在宅要介護者食事用エプロン贈呈 39人 22,178円 (NHK歳末たすけあいより13,000円) 合計 136人 297,178円 ⑥ サービス事業配分 722,978円 (令和2年度事業)</p> <p>平成30年度歳末たすけあいサービス事業配分(令和元年度事業)</p> <p>① 敬老祝い事業 140,703円 ② 年末独居高齢者友愛訪問事業 532,440円 合計 673,143円</p>

令和元年度事業計画	事業実施概要等
<p>12. 赤十字活動</p> <p>(1) 赤十字思想の普及及び会員・会費の増強運動</p>	<p>パンフレットやチラシ等を活用して赤十字思想を広く市民に普及して理解を求め、自治会長の協力をいただき会員・会費の増強のため5月1日より赤十字会員募集運動を実施した。</p> <p>文書により各町内会へ「会員募集」の依頼（令和元年5月1日）</p> <p>令和元年度日本赤十字社会員募集実績 実績額 1,645,097円（目標額2,414,500円に対し達成率68.1%：前年対比97.4%）</p> <p>職員等研修会への出席</p> <p>① 赤十字奉仕団委員長会議（期日）令和元年6月18日（出席者：奉仕団委員長） 〈内 容〉(1) 日本赤十字社鹿児島県支部活動報告 (2) 赤十字奉仕団活動について (3) 赤十字奉仕団中央委員会報告</p> <p>② 日本赤十字社鹿児島県支部社業振興幹事会（期日）令和元年10月18日 〈内 容〉(1) 各地区・分区の会費募集の現状・課題及び今後の見込み・取組みについて (2) 令和2年度会費目標額について</p> <p>③ 日本赤十字社鹿児島県支部市地区事務長会議（期日）令和2年2月21日 〈内 容〉(1) 令和元年度主要事業概要及び会員増強運動推進状況報告 (2) 令和2年度事業計画について (3) 令和2年度会員増強運動実施計画について (4) 事務処理要領について</p> <p>赤十字奉仕団登録（5分団 31名）</p>